

口唇口蓋裂の治療が予定されている皆様へ

新型コロナウイルス感染症 COVID-19 に関して、鼻口からのどの診療について様々な記事や声明が出ております。鼻口のどは呼吸する際の空気の通り道であるため、ウイルスの感染経路となり、口唇口蓋裂の診療をうける患者さんが気づかずにウイルスに感染している場合には、同じ病院で診療を受けている他の患者さんや医療スタッフに感染を広げてしまう危険があります。また感染のある状態で手術などの治療を受けられると、治療や全身麻酔による患者さんへの体の負担から、病状が悪化する可能性も否定できません。

すでに手術治療を計画されている方におかれましてはご心配な点も多いことと思います。口唇口蓋裂の診療につきましては下記のようにご対応いただけますようお願いいたします。

口唇口蓋裂の予定された手術を実施するか延期するかについては、各患者さんの状態や手術の内容によって、その方針が異なります。さらにお住まいの地域の感染状況の違いを考慮して決定されますので、主治医の先生と、計画されている治療がこのタイミングで必ず行われなければならないのか、よくご相談するようお願いいたします。

定期受診、評価や訓練などの診察は、感染の可能性のある時に受ける必要はありません。受診前に下記をご覧ください

①発熱や倦怠感、嗅覚・味覚障害などご自身の体調②最近 2 週間以内のご旅行あるいは感染拡大地域への移動の有無③最近 2 週間以内に居住地の変更があったか④新型コロナウイルス感染者との濃厚接触の可能性などがある場合には、来院せずに電話にて連絡していただくことで、ご自身ならびに周囲にとって安全な治療を行うことができます。

患者さんご自身とご家族、また他の患者さんや医療スタッフが安全に治療を継続できますように、ご理解とご協力をお願い申し上げます。